

2016年度 演習 III

個人研究：テーマを決める＋文献を調査＋データ収集＋分析＋口頭発表

4.8 : イントロダクション

4.15 : 『2015年度コミュニケーション論演習論文集』を読む

4.22 : 『よくわかる卒論の書き方』 V-1,2,3,6,7,8,9,11 (pp.89-109)

『よくわかる卒論の書き方』 V-2,3,4,5,6,7,8,9 (pp.110-129)

5.13 : テーマ＋文献リスト (1) _____

5.20 : 休講

5.27 : テーマ＋文献リスト (2) _____

6.3 : テーマ＋文献リスト (3) _____

6.10 : 文献概要 (1) _____

6.17 : 文献概要 (2) _____

6.24 : 文献概要 (3) _____

7.1 : データ検討 (1) _____

7.8 : データ検討 (2) _____

7.15 : データ検討 (3) _____

7.22 : 発表 (1) _____

7.29 : 発表 (2) _____

夏休み：発表コメントを受けて研究を改善する

個人研究の意義：

* 卒論の準備＋自分の追求したいことをつきつめてみる→語れることがあるのは強い！

* 自分の興味・研究成果を他者に伝える

* 他者から有益なアドバイスを得てさらに興味・研究を深めていく

発表内容

1) テーマ：目的意識（背景＋明らかにしたいこと）＋調査方法＋文献リスト

2) 文献の概要：何が書いてあるのか＋自分の研究の中での位置づけ

①テーマに関するもの、②方法論にかんするもの、③理論にかんするもの

3) 分析データ：集めた（る）データの紹介、仮分析

4) 発表：アウトライン

白井利明・高橋一郎著 (2013) 『よくわかる卒論の書き方第2版』ミネルヴァ書房

欠席連絡はきちんとすること。(ksatoh@yokohama-cu.ac.jp)

ホームページ：<http://kyokosatoh.jimdo.com/> (ゼミ資料：PW _____)